



令和4年9月30日14時00分  
近畿地方整備局  
近畿技術事務所

産・学・官の連携・協力による研究成果を発表  
～ 10/31「第19回 新都市社会技術セミナー」開催～

新都市社会技術融合創造研究会は、近畿地方整備局をはじめとする産・学・官の連携・協力によって様々な技術研究プロジェクトに取り組んでいます。

今回、そのプロジェクト4テーマの研究成果を発表するセミナーを開催します。

- 日 時 令和4年10月31日(月)14:00～16:20
- 場 所 国民會館 武藤記念ホール(大ホール)  
大阪市中央区大手前2丁目1-2 住友生命ビル12階
- 申込方法 事前申込制【先着100名、定員になり次第〆切】  
下記URLより別紙参加申込用紙(Excel形式)をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、メールにて申込下さい。  
<https://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/shiryo/shintoshimoushikomi.xls>
- 申込受付期間 10月3日(月)～10月21日(金)正午まで
- 参加費 無料
- 注意事項 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来場の皆様へマスクの着用や手指のアルコール消毒、大阪コロナ追跡システムへの登録をお願いします。  
なお、新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止になる場合があります。
- 取材について 報道関係の方の聴講は常時可能です。ご来場の際には、受付をお願いします(事前申込不要)。セミナー開催中の撮影は、進行の妨げとならないようご配慮下さい。
- その他 本セミナーの講演状況は、後日、新都市社会技術融合創造研究会ホームページにて、オンデマンド配信予定です。  
なお、新都市社会技術融合創造研究会の活動内容については、当研究会ホームページをご覧ください。  
<https://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/>

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 近畿技術事務所  
副所長 水江 正弘  
技術情報管理官 吉田 浩  
電話 072-856-1941(代表)

# 第19回

(一社)全国土木施工管理技士会連合会  
CPDS 学習プログラム認定(2ユニット)

産・学・官の連携で都市と地域の未来をひらく

# 新都市社会技術セミナー

日時 : 令和4年10月31日(月)14:00~16:20  
場所 : 国民會館 武藤記念ホール(大ホール)

**参加費無料**

## ～ 講演プログラム ～

定員 **100名** 申込先着順

14:00 ~	開 会
14:10 ~	① 土壌水分を考慮した斜面監視システムの実装 プロジェクトリーダー 岸田 潔(京都大学大学院 工学研究科 教授)
14:40 ~	② ETC2.0プローブ情報を活用した渋滞要因分析システムの開発に関する研究 プロジェクトリーダー 宇野 伸宏(京都大学大学院 工学研究科 教授)
15:10 ~	③ 長大橋の観測データの活用による維持管理支援システムの検討 プロジェクトリーダー 金 哲佑(京都大学大学院 工学研究科 教授)
15:40 ~	④ 既設橋梁における高力ボルト継手の実態調査と安全性評価及び点検、補修方法の検討 プロジェクトリーダー 山口 隆司(大阪公立大学大学院 工学研究科 教授)
16:10 ~	閉 会



- ・参加は**事前申込制**です。  
(受付: 13:30~)
- ・駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ・発表資料の配布は行いませんので、下記 URL からダウンロードし、ご持参ください。(10月中旬掲載予定)

主催 新都市社会技術融合創造研究会  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/>

**【ご注意】CPDS 受講証明書を希望される方は、14時00分までに受付を済ませ、全ての講演を受講して下さい。証明書は閉会後に受付にて発行します。**

## 新都市社会技術セミナー 参加申込用紙

NO.	氏名	会社名等	連絡先(TEL)
1			
2			
3			

## ■ 申し込み方法

参加申込用紙に必要事項をご記入のうえ、下記メールアドレスに送付をお願いします。

【送付先】 〒573-0166 大阪府枚方市山田池北町11番1号

新都市社会技術融合創造研究会事務局 宛

TEL:072-856-1941 (代)

mail : kkr-ls-gijyu02@mlit.go.jp

■ 定員：100名（定員になり次第〆切ます）

■ 申込受付期間：10月3日（月）～10月21日（金）正午まで